

日医発第617号（健Ⅱ104）
令和元年9月12日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
横倉 義武

令和元年度結核予防週間の実施について

令和元年度結核予防週間につきましては、厚生労働省ならびに本会、公益財団法人結核予防会等の主催により、別添実施要綱のとおり、令和元年9月24日より9月30日まで実施することとなりました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、周知用ポスター、パンフレットを各1部お送りいたしますので、掲示いただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、郡市区医師会、関係医療機関に対する本週間実施の周知方につきましても併せてお願い申し上げます。

令和元年度結核予防週間実施要領

1 趣 旨

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律 114 号）では、国及び地方公共団体の責務として、教育活動、広報活動等を通じた感染症に関する正しい知識の普及等、必要な措置を講ずるよう努めなければならない旨が規定されている。また、平成 23 年度に改正された結核に関する特定感染症予防指針（平成 19 年厚生労働省告示第 72 号）においても、結核に関する適切な情報の公表や正しい知識の普及等の重要性が規定されている。

今後、結核予防対策の一層の推進を図るためには、より多くの方々に結核に関する正しい知識を深めていただくことが重要であることから、令和元年度においても「結核予防週間」を設け、広く国民に対して普及啓発を行うものとする。

2 主 催（予定）

厚生労働省、都道府県、保健所設置市、特別区、公益社団法人日本医師会、公益財団法人結核予防会及び公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

3 後 援（予定）

文部科学省、日本放送協会、一般社団法人日本新聞協会、一般社団法人日本民間放送連盟、公益財団法人日本学校保健会、公益社団法人国民健康保険中央会、健康保険組合連合会、一般社団法人生命保険協会、全国地域婦人団体連絡協議会、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本看護協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本、公益社団法人全国老人保健施設協会及び公益社団法人日本精神科病院協会

4 実施期間

令和元年 9 月 24 日（火）から 9 月 30 日（月）まで

5 重点目標

国民の結核に対する正しい理解を得るため、地域の団体組織等を通じて、より一層の普及啓発を図る。

6 結核予防週間における標語

「あのとき、〇〇していれば・・・」

その他、実施機関によって適宜作成するものとする。

7 実施行事等（例）

（1）結核予防週間の周知（各主催団体）

結核予防週間のポスターを作成し、関係各機関へ配布するほか、電車・バス内での広告、懸垂幕、電光掲示板等により国民一般に対して結核予防週間の周知を図る。

（2）資料の配布（各主催団体）

結核に対する関心を高めるため、関係各機関等に結核予防のためのパンフレット、リーフレット等を配布する。

（3）講演会、講習会等の開催（各主催団体）

結核予防活動を推進するため、関係団体を中心とした地区組織の拡充強化を図るとともに、各地において講演会、講習会、パネル展等を開催する。

（4）児童・生徒への結核の知識の普及（各主催団体）

結核の正しい知識を児童・生徒に普及するため、全国の小中高等学校において学級活動、学校行事等を通じて指導するよう、文部科学省の後援により呼びかける。

（5）街頭啓発活動の実施（各主催団体）

結核予防週間の周知と国民一般の結核に対する関心を喚起するため、結核予防を周知する語句の入った風船、広報ポケットティッシュ等を手渡すなどして結核予防思想の普及を図る。

（6）報道機関等との連携（各主催団体）

全国の主要な報道機関にリーフレット等の広報資料を配付し、結核予防週間の周知、行事の取材等を依頼する。

広報誌、関係機関誌等に結核予防に関する記事が掲載されるよう積極的に依頼する。

（7）その他

上記のほか、各種集会の開催など各地域で適宜結核予防週間の趣旨に沿った行事を行う。

結 予 発 第 577 号

令 和 元 年 9 月 5 日

公益社団法人日本医師会

会長 横倉 義武 様

公益財団法人結核予防会

理事長 工藤 翔二



結核予防週間の普及啓発について（依頼）

本会事業につきましては、日頃より格別のご指導、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして本年度も9月24日から30日まで結核予防週間の実施にあたり、普及啓発用パンフレット「結核の常識」等を作成いたしました。

つきましては、結核予防週間主催団体の貴会をはじめ、全国各地の医師会様へのご配布、掲示並びにホームページに本会の製作物をご掲載いただき、広く普及啓発にご協力賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

担当：公益財団法人結核予防会事業部 光野利枝子

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 1-3-12

TEL:03-3292-9288/FAX:03-3292-9208

Mail:fukyu@jatahq.org（普及広報課）

✚ Over half of the young people with tuberculosis in Japan were born outside of the country.※

✚ 在青少年人群中，外国出生的人占了结核患者人数的一半以上。※

✚ Di kelompok usia muda, lebih dari separuh penderita tuberkolosis merupakan mereka yang lahir di luar negeri.※

✚ 젊은층에서는 결핵 환자 수 가운데 절반 이상이 외국 출생자가 차지합니다.※

※対訳（若年層の結核患者さんでは、外国生まれの方が半数以上を占めています。）

あなたを結核から守るために正しく知っていただきたい。

#結核予防週間

✚ 日本では、結核と診断される60歳以上の高齢者の方が増えています。

9月24日～9月30日

✚ Đối với tầng lớp trẻ tuổi, người sinh ra ở nước ngoài chiếm hơn một nửa trong số bệnh nhân mắc bệnh lao.※

✚ ในกลุ่มคนหนุ่มสาว จำนวนผู้ป่วยวัณโรคมากกว่าครึ่งหนึ่งเป็นผู้ที่เกิดในต่างประเทศ ※



シールぼうや

✚ 公益財団法人結核予防会
Japan Anti-Tuberculosis Association (JATA)

結核予防会

検索 🔍

※このポスターは複十字シール募金で作られています。

結核を正しく知ってもらうため、10言語対応でデジタルブックを用意しました。

We have prepared a digital book in 10 languages is prepared for you to get a good understanding of tuberculosis.

我们准备了一本10种语言的电子书，为您能更多地了解结核病提供方便。

10言語対応のデジタルブックは下記アプリケーションをダウンロードしてご覧いただけます。



多言語対応アプリ
Catalog Pocket
カタログポケット

【対応言語】
日本語、英語、ポルトガル語（ブラジル）、
スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、
タイ語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語



iOS



Android

結核予防週間 9月24日～9月30日

10言語対応

結核の常識 2019

Common knowledge on tuberculosis

Conhecimento comum sobre tuberculose

Conocimiento común sobre la tuberculosis

Pengetahuan umum tuberkolosis

Kiến thức cơ bản về bệnh lao

ความรู้ทั่วไปเกี่ยวกับวัณโรค

結核病常識

結核病常識

결핵의 상식

シールぼうや

知って予防、
みんなで安心。

たすけあインコ



10言語対応の
デジタルブックでも配信中!

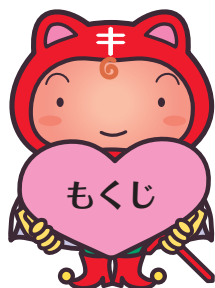
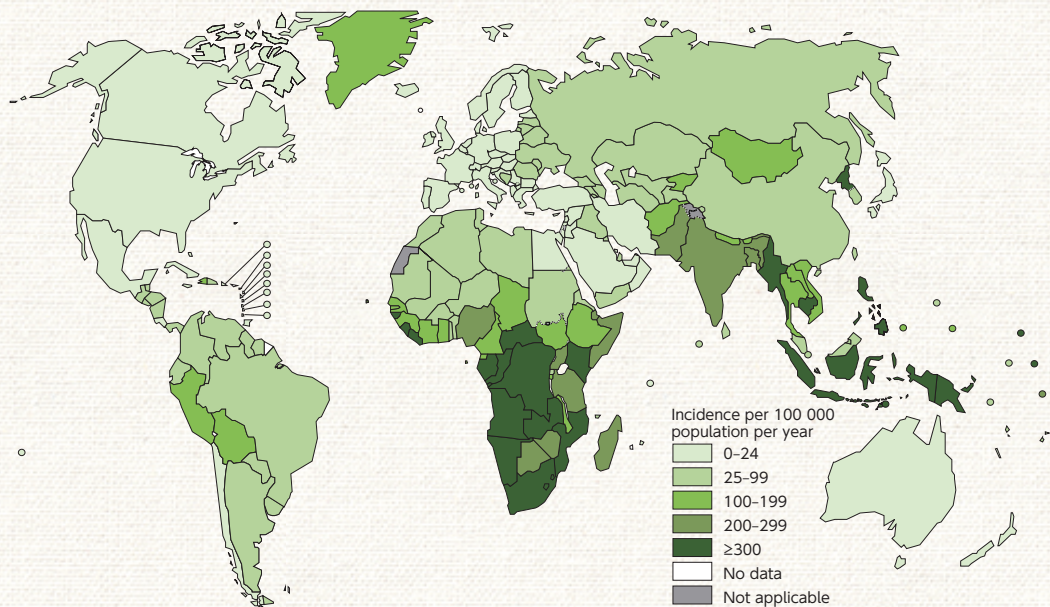
詳しくは裏表紙をご覧ください。

公益財団法人結核予防会
Japan Anti-Tuberculosis Association (JATA)

<https://www.jatahq.org/>

知って予防、 みんなで安心。

世界では1,000万人が新たに結核を発病し、160万人が亡くなっています。昔の病気と思われがちですが、今でも世界の死亡原因のトップ10に入っている病気です。世界で結核をなくす取り組みが進められていますが、罹患率の減少速度の遅いことが課題です。 出典:WHO Global Tuberculosis Report 2018



結核はどんな病気？

3

結核は感染するの？

4

結核は予防できるの？

5

結核は治せるの？

6

日本と世界の結核

7

結核予防会の活動

8

結核はどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。

最初は風邪に似た症状で始まりますが、下記のいずれかにあてはまる場合には早めに受診しましょう。



タンのからむ咳が
2週間以上続いている



微熱・身体のだるさが
2週間以上続いている



高齢者の場合はこのような症状が出ないことがあります。年に一度は健診を受けましょう。

結核は昔の病気じゃないの？

日本でも1950年代までは「国民病」「亡国病」と恐れられ、死亡原因の第1位でした。医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、昔の病気と思っていたら大間違いです。

●『結核の統計2018』（率はすべて人口10万対）

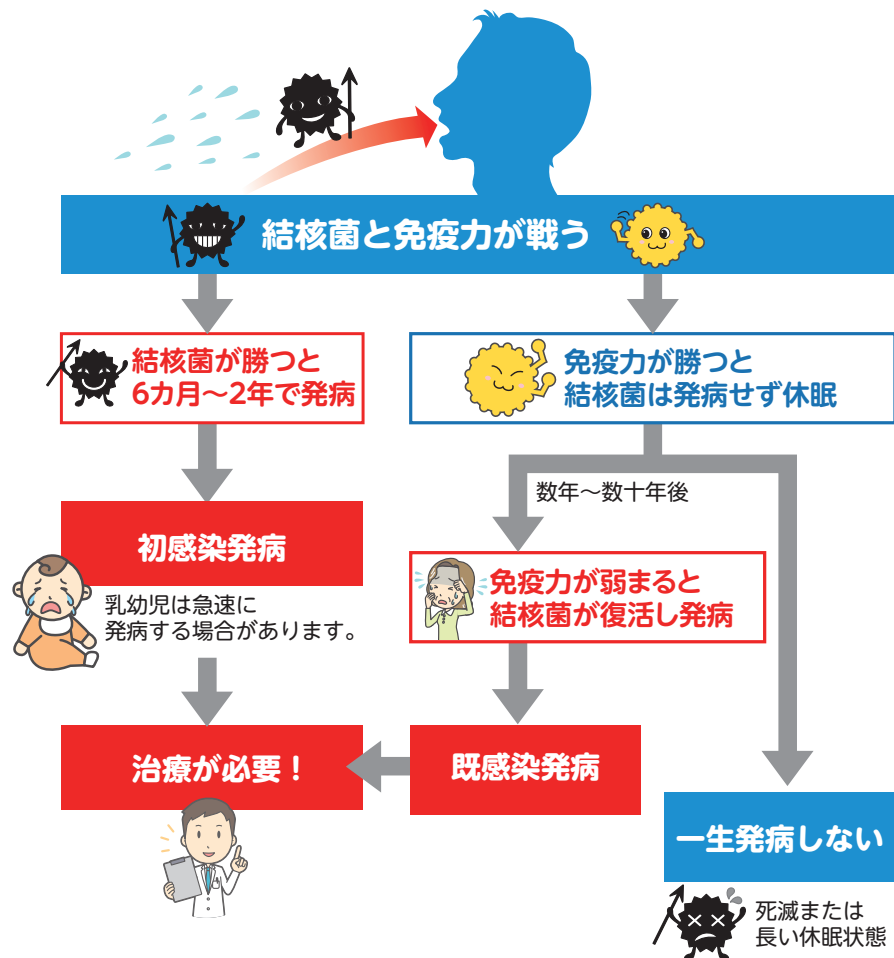
新登録結核患者数 ^{※1}	16,789人	罹患率 ^{※2}	13.3
死亡者数	2,303人	死亡率	1.8

※1:1年間で新たに結核を発病し登録された人の数 ※2:新登録患者数を人口10万対で示した数字

今でも1日に**46人**の新しい患者が発生し、**6人**が命を落としている日本の重大な感染症 です。

結核は感染するの？

咳やくしゃみなどの空気感染によりうつります。結核菌の混ざったしぶきが、咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで感染するのです。



結核に感染しても発病するのは10人に1～2人くらいです。多くの場合は免疫力により結核菌の増殖が抑えられ、休眠状態になります。

結核は予防できるの？

2週間以上、咳やタンが続くようなら医療機関を受診しましょう。

早期発見は本人の重症化を防ぐためだけでなく、大切な家族や職場などへの感染を防ぐためにも重要です。症状がなくても、定期的に健診を受けましょう。

健康的な生活が予防につながります

適度な
運動



十分な
睡眠



バランスの
よい食事



定期的な
健診で
早期発見

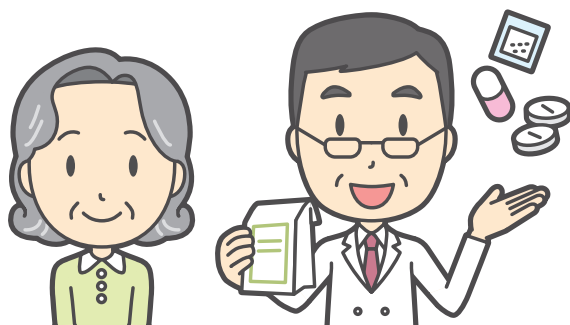


ポイント

- 抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすいです。予防にはBCG接種が有効です。市町村からの案内に従い1歳（国が示す標準的接種期間は生後5～8カ月）までに接種してください。
- 高齢者は微熱や体重の減少が続いたら結核かもしれません。早めに医療機関を受診しましょう。
- 喫煙やHIV感染、腎臓病、ステロイドホルモンの使用、糖尿病などは結核を発病させやすくします。

結核は治せるの？

結核と診断されても、複数の薬を6～9カ月間毎日きちんと飲めば治ります。しかし症状が消えたからといって、治療の途中で服薬を止めてしまうと完全に治りきらず、菌が抵抗力をつけ薬が効かない耐性菌になることがあります。



治療を確実にするため、患者が服薬するところを医療従事者が目の前で確認し、支援する方式が強化されています。

これを直接服薬確認療法

DOTS (ドッツ: Directly Observed Treatment, Short-course)
といいます。

ポイント

結核の治療費用は、届出をすることで公的負担が受けられます。
お近くの保健所にご相談ください。

日本と世界の結核

日本の結核

日本は、世界の中ではまだ中^{まん}蔓延国ですが、2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに結核低^{まん}蔓延国(結核罹患率を人口10万対10以下)の仲間入りをするための対策が進められています。

特徴

『結核の統計2018』より

高齢化が進む

新登録結核患者のうち、65歳以上が約7割を占め、特に全結核患者の3人に1人が80歳以上です。

外国生まれの患者が増加

外国出生患者は前年から192人増加して1,530人となり、新登録結核患者数の約1割を占めています。特に若年層では6割を超えています。

働き盛りの発見が遅れる

患者の2割は症状が出てから受診まで2カ月以上かかっています。このうち30～59歳が3分の1を占めています。

大都市に多く発生

大都市ではホームレス、日雇い労働者、外国出生者などが要因になり、罹患率が高いです。

世界の結核

世界では、総人口の約4分の1が既に結核に感染しており、死亡原因トップ10のひとつです。結核とHIV/エイズの重複感染とともに複数の薬が効かない多剤耐性結核の問題が深刻化しています。

結核予防会の活動

結核をなくすため、複十字シール募金にご協力ください。活動の収益金は、結核予防の普及啓発活動、開発途上国への結核対策支援に活用しています。



複十字シール運動 8月1日～12月31日

フリーダイヤル

0120-416864

シールはろうよ

※運動期間外でも受け付けています。

結核予防会 寄付 検索 🔍

ホームページは情報満載

- 結核Q&A
- COPD啓発
- 出版物のご案内
- 結核電子資料館

結核予防会 検索 🔍

外国人結核電話相談

Tuberculosis telephone consultation service

結核病电话咨询服務 / 결핵전화상담 서비스

Dịch vụ tư vấn qua điện thoại về bệnh lao

☎ 03-3292-1218

FAX 03-3292-1292

毎週火曜(Tue)10:15-12:00, 13:15-15:00

パンフレットについてのお問い合わせ

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町1-3-12

公益財団法人結核予防会 普及広報課

☎ 03-3292-9288

FAX 03-3292-9208 **✉ fukyu@jatahq.org**

URL https://www.jatahq.org/

※このパンフレットは複十字シール募金で作られています。

10言語対応のデジタルブックは

下記アプリケーションをダウンロードしてご覧いただけます。



多言語対応アプリ

Catalog Pocket カタログポケット

対応言語

日本語、英語、ポルトガル語(ブラジル)、
スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、
タイ語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語



iOS



Android

無料

Free